

～赤ちゃんと暮らすあなたへ～

こんにちは。地域学校協働活動推進員（家庭教育支援員）の清田智子です。職名は変わりましたが、職務内容は昨年度と同じです。家庭教育に関する情報を皆様にお伝えしたり、教育相談を受けたり、講座を開催したりしています。どうぞよろしくお願いいたします。今年度から、幼児版とは別に赤ちゃんのいるご家庭向けにも発行していきますので、家庭教育の参考にしていただければ幸いです。



～心も体もすこやかな子どもに育てるために～

赤ちゃんは、しゃべらないし、自分の事はほぼ何もできません。だから、おむつを替え、おっぱい（ミルク）を飲ませ、離乳食を食べさせ、夜ちゃんと寝せていればそれで十分と思いがちです。

もちろん、それらはとても大切な事ですが、それと同時に、赤ちゃんの声や笑顔に大人が反応するという事が、とっても大切です。赤ちゃんの動きに大人が反応する事で、赤ちゃんの心や脳がすこやかに育ちます。赤ちゃんが「あー」と言えば赤ちゃんの目を見て「なあに？」「ママは（パパは）ここよ」「おなかすいたの？」など話しかける。赤ちゃんが笑ったら笑いかける。手をパタパタしたら、「おててね」と触ってあげるなど、

- ① アイコンタクト、② 笑顔、③ 言葉、④ スキンシップ

を惜しみなく与えてあげましょう。大きくなった時、よく笑う、表情豊かな子どもに育ちますよ。大人から話しかける事もいいですが、赤ちゃんの声や動きに大人が反応する方が、より赤ちゃんの発達が促されます。赤ちゃんの声が聞こえなくなってしまうテレビは控えめに、赤ちゃんの動きに気づきにくいスマホも控えめにするといいですね。

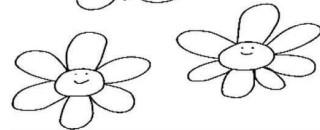


赤ちゃんのお世話をする人を 家族で支援しましょう

赤ちゃんのお世話を一人でするのは、とっても大変。夜もゆっくり寝られず、疲れもたまりがちです。そうになると、笑顔もなくなり、赤ちゃんにとっても良くないですね。

心も体も健康な子を育てるためには、赤ちゃんのお世話をする人の心と体の健康もとても大切です。家族はその事を理解して、積極的に手助けをしたり、ねぎらいの言葉をかけたりするようにしましょう。

ねぎらってもらうだけでも、元気がでたりするものです。



教育相談をお受けします

子育てで悩んでいませんか？
市役所の相談室でお話を伺います。お気軽にお電話下さい。

地域学校協働活動推進員

（家庭教育支援員）

清田智子

生涯学習課 25-7232